

広報



さくら

古志コミュニティセンター広報部 TEL 21-0925

No.398 令和7年1月23日発行



強くやさしく美しく

新年あけましておめでと
うございます。

地区の皆様にはお健やか
に新しい年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

平素は自治協会、コミュ
ニティセンターの各活動に
対しまして、ご理解とご協
力を賜り心より御礼申し上
げます。



昨年を振り返つて見ますと、年明け早々に
発生した能登半島地震を始め、九月には同じ
能登半島や東北地方でも豪雨災害に見舞われ
甚大な被害が発生しました。出雲市内でも大
社町の県道が崩壊して日御碕地区の住民が孤
立状態になるなどの災害が発生しました。
このような災害が発生するたびに地域内で
の繋がりや絆の大切さを考えさせられます。
最後になりますが、本年が皆様方にとつて
穏やか一年となりますことを祈念し、新年の
ご挨拶とさせていただきます。

古志地区自治協会 会長	大野 敏夫
副会長	加藤 澄子
〃	太田 敦均

増田 健吉
吉井はるみ
飯塚さおり
宮廻佐智子

新年のご挨拶

山根 吹実



この度、20歳

を迎えることができ

、とても嬉

しいと思います。

かつてない自然災害や

感染症、不安定な世界情勢の中、無事

にこの日を迎えることができたのは、

愛情を注ぎ続けてくれた家族やいつも

温かく見守つてくださった地域の方々、

これまで小中高にて支えてくださった

先生方や共に励まし合った仲間のおか

げです。沢山の人々の出会いや支えが

あつたからこそ、多くを学び、時には

失敗しながらも、前を向き成長するこ

とができました。この場を借りて心よ

り御礼申し上げます。
20歳を迎えることは、大人としての
自覚を持つことであり、これまで周囲
の方々から与えられてきた糧を、今度
は与える側になるのだと考えています。
これからは、培ってきた知識と経験を
活かし、地域社会に貢献していくよ
う、より一層精進いたします。
現在、大学にて主に材料の分野につ
いて学んでいます。大学は、様々な出
身地の方や大人の方と関わります。ま
だまだ未熟ではありますが、出会えた
人との繋がりを一つ一つ大切にし、
様々な経験を積みながら、胸を張って
生きていくことができる人間になれる
よう頑張っていきます。

二十歳の抱負

勝部 朝陽

20歳

という節

目を迎え、もう

お年玉をあげる

年齢になり、つ

くづく時の流れは速いと感じます。こ

れからは、責任ある大人としての自覚

を持ちながら、これまでの経験を活か

しつつ成長していきたいです。特に、

自己成長を目指して新しい挑戦に積極

的に取り組むことを心掛けます。仕事

においては、自分の目標を明確にし、

しっかりと自分をより豊かにしていきたいです。これからの人生をより充実したものにするため、日々努力していきます。



二十歳の抱負

勝部 朝陽

20歳

という節

目を迎え、もう

お年玉をあげる

年齢になり、つ

くづく時の流れは速いと感じます。こ

れからは、責任ある大人としての自覚

を持ちながら、これまでの経験を活か

しつつ成長していきたいです。特に、

自己成長を目指して新しい挑戦に積極

的に取り組むことを心掛けます。仕事

においては、自分の目標を明確にし、

しっかりと自分をより豊かにしていきたいです。これからの人生をより充実したものにするため、日々努力していきます。

令和7年新年賀会

1月13日(月・祝)に48名の皆様にご出席いただきコミュニティセンターにおいて令和7年古志新年賀会を開催しました。

大野自治協会会長の年頭のあいさつ、石橋広信氏、今岡久人氏、吉井安見氏の3名の市議会議員様からご祝辞を頂き、小村和恵出雲市環境エネルギー部長様の乾杯で祝宴に入りました。皆様和やかに酒を酌み交わし、今年も健康で過ごせることを願いながら新年の幕開けを祝いました。



12月8日、男女共同参画部 部長 横木美帆
植え教室を開催しました。
今回私自身が講師をつとめ、参加者が集まる
のか不安でしたが、〆切前に12名の定員が埋ま
り安堵いたしました。

お正月のイメージが強いハボタンですが、「ワインターローズ」と呼ばれるほど色鮮やかで多様な葉が魅力的で冬の寄せ植えにぴったりの花材です。今回はおしゃれなリースみたいなリングバスケットに寄せ植えをしました。

最初にハボタンの苗と植え方の手順を説明しました。そして、各自植える苗を選んで頂きました。そして、各自植える苗を選んで頂きました。ハボタンの魅力を知つてもらひう為に、色々な種類の品種を用意したので、楽しそうに皆さん迷いながら選んでいました。

選び終わると皆さんのお思い通りに植えていきました。とても素敵な寄せ植えが出来上がりました。

出来上がったリースを眺めながら、コーヒーをいただき、花の話しが弾みます。

「来年も開催してほしい」とか「帰つてからもう一つ作りました」など、嬉しい声を頂き、来年も都合がつけば、ぜひ開催しようと思いま



御寄贈御礼 (R6・12・10～R7・1・14)

お寄せ頂いたお志は、地区の事業に有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

【香典返し】 山根芳正 様 (本郷前)

(悦) く此が限 もこ思 山 ラ かし山々 と光る瓦屋根と漆喰の壁
る處る可 大 たちは、これから歩む子と そして澄んだ空が初春をことほぐす
だらう。旅 性を立 つづけ、ぜひ開催しようと 連なる北山は、深紅の絹色。昨秋、その
う。立つ つ6度 0度に広がって、



行 事 予 定	
2月 1日(土)	知って安心健康講座
2月 2日(日)	環境講演会
"	堤のさくら施肥作業
2月 5日(水)	りんごちゃん教室
2月 6日(木)	文書配布日
2月 8日(土)	うどん作り
2月 19日(水)	元気サロン
"	健康はつらつ教室
2月 20日(木)	文書配布日
2月 23日(日)	男女ヨガ教室
2月 25日(火)	高校生によるスマホ何でも相談会